

明石西高生、県立大留学生に 日本の屋台料理を紹介

日本の屋台料理を紹介する明石西高校の生徒＝明石西高校



地元や各地域の食文化

明石西高校（明石市二見町西一見）国際人間科の2年生約40人が6月28日、兵庫県立天國際商経学部の留学生らと交流した。明石名物や各地域の食文化を英語で紹介した。

留学生らは8月、明石公園で開かれるイベントで飲食ブースを出店する。出店内容の参考にしてもらおうと、明石西高生が日本の屋台料理を中心に発表した。焼きそばを取り上

げた班は、関西と関東で異なる点を紹介。「麺の厚さや味付けが違う。関西では、ご飯とも一緒に食べる」と写真を使いながら説明した。

堀内理子さん（17）の班は、関西以外で有名な広島焼きや、もんじゃ焼きなどをテーマにした。「自分たちも初めて知ることが多かったので、英語で伝えるのがさらに難しかった」と話した。（川崎恵莉子）